

フェンシング・アジア選手権出場 見延「個人も団体も金」

フェンシングのアジア選手権（13、18日・千葉）から日本代表の有力選手



記念撮影に応じる見延和靖（左端）らフェンシングのアジア選手権日本代表12日、千葉市

写真
左端 見延和靖選手
右2番目 青木千佳選手

が12日、試合会場で記者会見し、3月と5月のグランプリ（GP）大会で2連勝した男子エペの見延和靖（ネクス）は「個人戦も金を、団体戦も金を取っていききたい」と抱負を語った。

アジア選手権は来年の東京五輪で出場枠獲得に向け、ライバルとなる韓国や中国と直接戦う重要な大会。初日に実施される男子フルールの松山恭助（JTBC）は「全種目に弾みをつけられるような大きな結果をもたらしたい」と意気込んだ。

女子フルール個人で昨年11月のワールドカップ（W杯）で2位に入った東農良（日体大）は「団体戦は昨年は準優勝だったので、必ず優勝できるように頑張る」と個人戦の金メダルとともに前回大会の雪辱を期した。

スポーツニッポン 記事

個人も団体も見延「金狙う」

きょう13日に開幕するフェンシングのアジア選手権に出場する男子エペの世界ランク2位・見延和靖（31）ネクススから有力選手が会場に臨んだ。グランプリ大会で日本勢初の2勝目を挙げた海外遠征から5月21日に帰国。その後、38度を超り出遅れた」と明かしたが、自国開催の大舞台へ「個人でも団体でも金メダルを狙ってきたい」と闘志を高めた。20年東京五輪の団体出場権争いで重要な大会。エペのエースが日本をけん引する。

柔道女子代表合宿「むちむち」変化 朝比奈「指やせ」

柔道女子日本代表が北海道旭川市で合宿を開始し、今夏の世界選手権（日本武道館）で2連覇を狙う78キロ超級の朝比奈沙羅（パーク24）が「指やせ」を告白した。4月の選抜体重別選手権、皇后杯と相次ぎライバルの素根輝で「進化を図る」。

外電はAP、ロイター、共同（環太平洋大）に敗戦。幼少期から「体が大きいので基本をおろそかにしていた」と苦手の組み手練習に本格的に着手。その結果、手が変わった。むちむちだったのが節が出てきた」と変化を実感。「伸びしろだらけ。2連覇が懸かるがチャレンジシャード」と進化を図る。

▽WBA世界ライトフライ級タイトルマッチ（19日、千葉・幕張メッセイベントホール）

スパーリング相手としてタナワット・ナコーン（タイ）と対戦し、11回5KOで勝利した。

先日、自身のツイッタにサッカー日本代表MF久保建英と自分の写真を並べて掲載し、「似てると言われた」。